

## 平成29年度 指定管理業務 事業評価書

施設名	袖ヶ浦市立代宿児童館				
施設所管課名	子育て支援課				
指定管理者名	代宿区				
指定期間	平成28年4月1日～平成33年3月31日（5年間のうち2年目）				
利用料金制	<input type="checkbox"/> 導入 <input type="checkbox"/> 一部導入 <input checked="" type="checkbox"/> なし		※「一部導入」は利用料金制を導入しているが指定管理料を支出している施設		

### 1 施設の概要

施設の所在地	袖ヶ浦市代宿75番地1
施設の設置目的	子どもの遊び場の提供
指定管理業務内容	(1) 施設・設備の維持管理に関すること (2) 施設の運営に関すること (3) 利用の許可に関すること (4) 危機管理に関すること (5) 事業計画・報告書等の提出に関すること (6) モニタリングの実施に関すること (7) 情報公開・個人情報の保護に関すること (8) 各種統計調査資料・環境調査等作成に関すること

### 2 利用状況

項目	今年度 計画値	今年度 実績値	対計画比 (%又は増減)	前年度 実績値	対前年度比 (%又は増減)
開館日数（日）	292	292	100.0%	293	99.7%
施設利用者数（人）	5,500	5,464	99.3%	6,178	88.4%
貸室（設備）稼働率（%）	—	—	—	—	—
事業開催数	11	11	100.0%	11	100.0%

### 3 施設の経営状況

（単位：千円）

項目	今年度 計画値	今年度 実績値	対計画比 (%又は増減)	前年度 実績値	対前年度比 (%又は増減)
指定管理料	2,664	2,664	100.0%	2,615	101.9%
利用者当たり管理コスト	0.48	0.49	100.7%	0.42	115.2%
利用者当たり自治体負担コスト	0.48	0.49	100.7%	0.42	115.2%

# [ 評価結果 ]

評価項目	評価基準	自己評価	所管課評価
<b>I 履行の確認</b>			
1 施設全般の管理運営に関する業務			
(1) 職員配置	基準に基づき、適切な人員配置がされたか	A	A
(2) 職員研修	業務に必要な研修・教育が適切に行われたか	A	A
(3) 利用促進業務	利用者拡大のための利用促進業務が適切に行われたか	A	A
2 利用者に関する業務			
(1) 利用状況	利用者数・稼働率等は、適切な水準であるか	A	A
(2) 利用[使用]料金	利用料金の設定、利用[使用]料金の徴収・減免・還付の手続きは適切であるか	-	-
3 保守点検並びに清掃等業務等			
(1) 保守点検業務	基準に基づき、保守点検が適切に行われたか	B	B
(2) 清掃業務・維持管理業務	基準に基づき、清掃業務・維持管理が適切に行われたか	B	B
(3) 保安・警備業務	基準に基づき、保安・警備業務が適切に行われたか	A	A
(4) 修繕業務	基準に基づき、修繕業務が適切に行われたか	A	A
4 事業の実施に関する業務			
(1) 指定事業	基準に基づく事業が適切に行われたか	-	-
(2) 自主事業	施設の目的に沿った自主事業が適切に行われたか	B	A
5 個人情報の取扱	個人情報の取扱いが適正に行われたか	A	A
<b>I の総括</b>	<b>当該施設評価項目数 《標準評価項目数 12 本》</b>	<b>10本</b>	<b>A</b>
<b>* 指定管理者の自己評価</b>	今年度ほわりんの活動は、お母さんと幼児のコミュニケーションを取る遊びを16回にして機会を多くしました。清掃業務と補修業務は下記の評価欄に明記しています。ただ管理人によって清掃意識がかなり違うので指導が難しいのが現状です。		
<b>* 施設所管課の評価</b>	施設の遊具やプールなど細部まで管理が行き届いており、指定管理者としての役割を十分に果たしている。		
<b>II サービスの質の評価</b>			
1 利用者満足度	利用者アンケートを実施し、その結果は妥当であるか	B	A
2 維持管理業務 (清掃、備品等の維持管理)	日常清掃業務や衛生管理は適正であるか 備品などの設備の維持管理は適正であるか	B	B
3 運営業務 (貸出状況、接客対応等)	備品の貸出状況や消耗品等の補充状況は適切であるか 利用許可など利用者への接客対応は適切であるか	B	A
4 指定・自主事業(事業内容の質)	実施された事業内容は、質の高いものであったか	B	A
<b>II の総括</b>	<b>当該施設評価項目数 《標準評価項目数 4 本》</b>	<b>4本</b>	<b>B</b>
<b>* 指定管理者の自己評価</b>	利用者アンケートは、館内の清潔度を除き、各項目とも過半数が「A そう思う」と回答し、利用者の満足度は高いです。管理指導員の意識も高まってきています。施設の経年劣化はあるが、さらに清掃に力を入れる必要があります。		
<b>* 施設所管課の評価</b>	利用者の満足度は高いことからサービスの質の良さが伺える。今後も利用者が引き続き快適に利用できるように努めていただきたい。		

様式5【指定管理者及び市作成】

総合評価		I・II を合わせた総合評価	自己評価	所管課評価
			A	A
総合評価に係る 総括意見	指定管理者	管理人を公募で募集して2人採用しました。また、今年度から管理人が一日の仕事 を把握するために清掃作業等を予定表に記入するなど明文化するようにしました。 スケジュール管理を徹底したことで館内が大変綺麗で清潔になりました。プール監 視員も募集して高校生と専門学生3名採用して急救法の講習を事前に受けました。		
	施設所管課	経費を削減しながらも効率的な運営を常に心掛けており、適切な運営が行 われていると判断できる。		
その他特記事項 (成果・改善等)	指定管理者	館内廊下の壁紙を張替えて廊下が明るくなりました。館内の1部屋の壁を塗り大変 綺麗になり、遊具も古い汚いのは廃却処分しました。玄関ドアと外壁も玄関周り だけ塗替え綺麗になりました。児童館周りの土留め壁を高圧洗浄機で洗って黒かつ た壁が白くなりプールサイドが明るくなりました。		
	施設所管課	利用者が快適に利用できるように様々な部分を改善してきた点は高く評価 できる。今後も限られた予算内で適切な運営を心掛けていただきたい。		

《評価区分》

①評価基準	A (優良) = 協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である B (良好) = 協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である C (課題含) = 協定書等の基準を遵守しているが、内容の一部に課題がある D (要改善) = 協定書等の基準が遵守しておらず、改善の必要な内容である
②総括	A (優良) = 評価基準がすべてB以上であり、かつAが過半数以上である B (良好) = 評価基準がすべてC以上であり、かつB以上が8割以上である C (課題含) = 評価基準がすべてC以上である D (要改善) = 評価基準にDが含まれている
③総合評価	A (優良) = 総括がすべてB以上であり、かつAが1つ以上である B (良好) = 総括がすべてB以上である C (課題含) = 総括がすべてC以上である D (要改善) = 評価基準にDが含まれている